

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年01月19日

計画の名称	香取市における公共用水域の水質改善計画（防災・安全）											
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	香取市											
計画の目標	下水道整備により快適な生活環境をととのえと共に、下流水道水源の水質改善に寄与する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,147	A	1,147	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	合流区域内の分流化計画区域において雨水管整備進捗率を87%から100%とすることで、雨水管整備が完了し整備区域内の浸水の緩和を図る。 浸水区域内の雨水管整備率 雨水管整備済面積（ha） / 雨水管整備すべき面積（ha）	87%	100%	100%
2	香取市下水道長寿命化計画に位置付けられている長寿命化対策を行い、実施進捗率を18%から100%に増加させることによって施設（処理場）処理能力の適正な維持の向上を図る。 処理場における長寿命化計画により改修する施設数 長寿命化計画により改修実施済みの施設（箇所） / 長寿命化計画により改修を実施すべき施設（箇所）	18%	100%	100%
3	香取市公共下水道総合地震対策計画に位置付けられている耐震化対策を行い、実施進捗率を25%から85%に増加させることによって施設（処理場・管渠）の耐震性の向上を図る。 総合地震対策計画に基づき施設耐震化進捗率 耐震化済みの施設（箇所） / 耐震化すべき施設（箇所）	25%	58%	85%
4	ストックマネジメント計画に基づき改築更新を行う施設の実施率を0%から33%に増加させ、施設の機能を適正な水準で維持する。 ストックマネジメント計画により改築更新する施設の実施率 ストックマネジメント計画により改築更新実施済みの施設（箇所） / スtockマネジメント計画により改築更新する施設（箇所）	0%	0%	33%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	香取市	直接	-	管渠(雨水)	新設	東部第1分区その1外雨水幹線枝線整備	路面復旧	香取市						17	-	
	A07-002	下水道	一般	香取市	直接	-	終末処理場	改築	小見川浄化センター改築(長寿命化)	設計・機械、電気、水処理施設	香取市						338	策定済	
		長寿命化支援制度																	
	A07-003	下水道	一般	香取市	直接	-	-	改築	香取市下水道総合地震対策(地震対策)	調査・処理場・ポンプ場・重要管渠耐震化	香取市						196	策定済	
		総合地震																	
	A07-004	下水道	一般	香取市	直接	-	終末処理場	改築	佐原浄化センター改築(長寿命化)	設計・機械、電気、水処理設備	香取市						419	策定済	
		長寿命化支援制度																	
	A07-005	下水道	一般	香取市	直接	-	管渠(汚水)	改築	重要な管渠の管更生(地震対策)	実施設計	香取市						4	策定済	
		総合地震																	
	A07-006	下水道	一般	香取市	直接	-	-	改築	ストックマネジメント計画に基づく改築更新事業	実施設計・改築更新工事・点検調査	香取市						173	策定済	
		下水道ストックマネジメント支援制度																	
										小計						1,147			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
香取市水道事業等運営審議会により評価を実施	令和6年1月
	公表の方法
	香取市ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	合流区域内の分流化計画区域において、整備完了し、浸水の緩和を図った。 小見川浄化センターの長寿命化対策を実施し、処理能力の適正な維持の向上を図った。 佐原浄化センター、重要な幹線等の耐震実施設計及び工事を実施し、耐震性能を確保した。 佐原浄化センター、入船橋ポンプ場の改築更新の実施により、適切な処理機能を確保した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続きストックマネジメント計画及び総合地震対策計画に基づく下水道施設の調査及び改築を計画的に進め、安全安心で快適な暮らしの実現を図る。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	最終目標値	85%
	最終実績値	85%
4	最終目標値	33%
	最終実績値	33%